

第 26 回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 平成 31 年 2 月 18 日（月）18 時～19 時
2. 開催場所 中央会館（山形県長井市栄町 7-2）
3. 委員出席 委員総数 : 6 名
欠席委員 : 0 名
出席委員 : 番組審議会会長 勝見 英一郎
番組審議会副会長 齋藤 喜内
番組審議委員 谷澤 秀一
番組審議委員 塚田 弘一
番組審議委員 寺嶋 宏武
番組審議委員 村田 裕子
放送事業者側出席 黒澤 栄（代表取締役）
高石 仁光

4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

5. 議事の概要

- (1) 開会
- (2) 御審議

①平成 30 年度の振り返りと 4 月改編について

- ・平成 30 年度の振り返り
- ・4 月番組改編
- ・東北コミュニティ放送協議会から

②質疑応答

③その他

④閉会

6. 審議内容

①平成 30 年度の振り返りと 4 月改編について

(勝見会長)

旧長井小学校の利活用の話が出ているが、サテライトスタジオとして使用するのか。

(黒澤)

活用方法を検討している段階。どのような形になるかは未定。

(塚田委員)

割り込み放送に AI パーソナリティを導入予定とのことだが、AI パーソナリティは、どのようなものか。NHK の「ヨミ子さん」のようなものなのか。

(高石)

目指すところではあるが、同じ仕組みではない。準備された文字を読み上げる仕組みのため、地名などの特殊な読みは正しく読めない場合もあり、これから学習させていく必要がある。夜間の災害情報（事故、火災）の割り込み放送で対応したいと考えている。

(黒澤)

今後、会社のビジネスとして他に応用する可能性も想定して開発している。

(谷澤委員)

AI ではなく、人が対応した方が良いのではないのか。社内で難しいなら消防に依頼してはどうか。

(齋藤副会長)

(AI アナウンサーの活用は) 方向性としては良いと思う。どれくらいで利用できるようになるのか。

(高石)

消防の指令室も夜間は、対応できる人数が少ない。また、消防署では、テレフォンガイダンスも行っている。消防署のテレフォンサービスは、独自開発の業者が入っており、2 次利用は難しいと思われる。

現在のところ、防災協定で、情報は消防署から貰えるが、ラジオでの放送はこちら側の対応部分となる。

現在、外部から割り込めるのは、長井市役所の危機管理室から、Jアラート等国防に係り防災ラジオを起動する必要のある案件のみとなっている。

(黒澤)

8割程度は上手くいっているが、今の段階では、いつからスタートできるかはまだ不明。

(寺嶋委員)

必要であれば消防に電話すればいい。それほどラジオで重要視する必要はないのでは。

(齋藤副会長)

認知度も高まり、(市民の)ほとんどが知っているラジオ局となった。聴かせたいと思うこととリスナーが聴きたいということの剥離があるかもしれない。その辺の情報を十分に取った方がいいのでは。

(勝見会長)

その辺も考慮して頂きたい。

(高石)

4月からの改編について、あさ、ゆうは大きく動かさず、平日のひるの帯を中心にパーソナリティの組み合わせを変更する予定。

(高石)

高校生企画について、学校側の協力は難しい。生徒が自主的に取り組むのはOKとのこと。現在募集している。

(黒澤)

東北コミュニティ放送協会より、放送法の変更に基づき、放送審議会の実施について、今後は年に4回以上に変更になった。今後弊社は、四半期ごと(3ヶ月に1回)に開催したい。

無線従事者の資格制度について、放送法が緩和され、免許取得が容易になった。現在は外部に委託しているが、社員が資格を取得できるようにしたい。

③その他

(谷澤委員)

飯豊町はいつから放送開始になるのか。

(高石)

飯豊町の小屋地区も中継アンテナを設立し、東通局に申請も行っており、4月から正式に町内全エリアをカバーできる。

白鷹町の防災担当からも数回、問い合わせがあり、長井市の危機管理室と情報交換をしているようだ。

(谷澤委員)

情報の伝達手段として、ラジオは大変優れている。観光情報やお店の情報発信で活用できればいいと思う。

(黒澤)

白鷹町は飯豊町より山間の住居が多く、全域をカバーするには中継局を複数建てる必要があり、その辺が困難なようだ。

(高石)

飯豊町でも個数は限定されるが防災ラジオ（自動起動ラジオ）が、配布される予定。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

- ・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：平成 31 年 3 月 15 日（金）

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

- ・平成 31 年 3、4 月は休会とする。
- ・第 27 回放送番組審議会 日程は後日
開場 未定